

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成 22 年 4 月 23 日
都市経営局基地対策課担当課長
佐藤康博 電話 671-2060

旧富岡倉庫地区における土壌汚染調査等（概況調査）の結果について

～財務省横浜財務事務所から調査報告書を受理しました～

昨日 4 月 22 日、財務省横浜財務事務所から、米軍返還施設である旧富岡倉庫地区（野積場・約 2.4 ヘクタール）における土壌汚染調査等（概況調査）の結果について報告がありましたので、お知らせします。

概況調査では、敷地西側の一部において重金属等である「鉛」が基準を超過して検出されました。今後、財務省横浜財務事務所が詳細調査を実施し、汚染範囲の特定を行います。

なお、当該地はフェンスで囲われ立ち入りが出来ないようになっていますので、人の健康への影響はないと考えています。

1 概況調査について

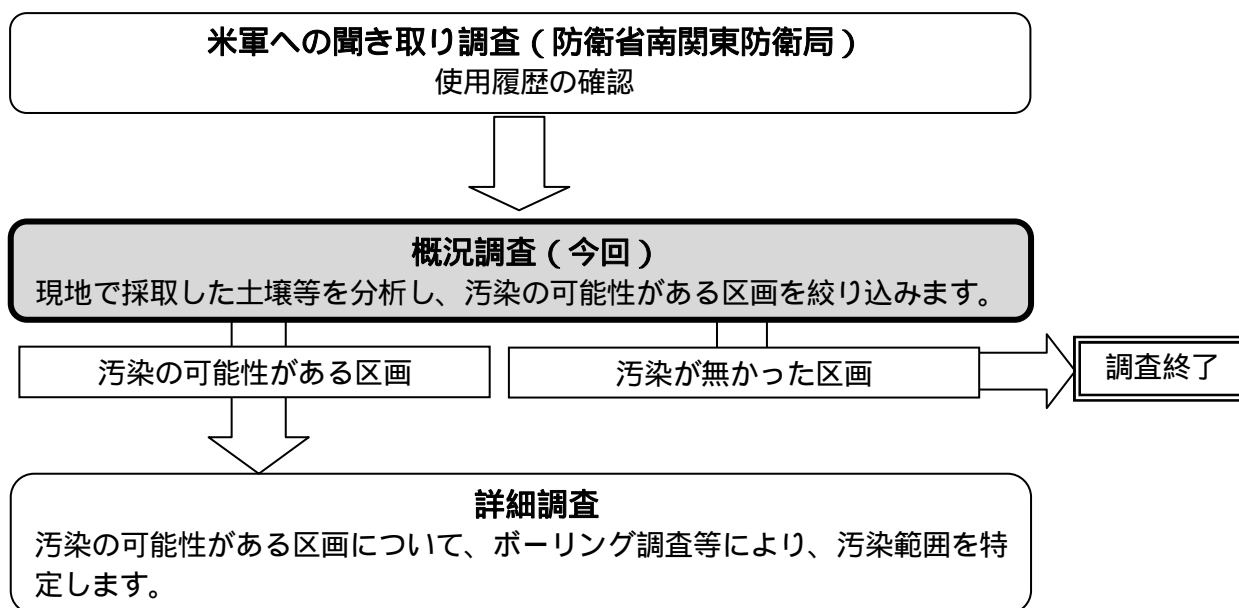
本市では、国に対し、旧富岡倉庫地区における土壌調査の実施について働きかけを行ってまいりました。財務省横浜財務事務所としても本財産の処理にあたり土壌汚染調査の必要性を認識しており、平成 21 年 10 月から概況調査に着手し本年 2 月に完了したことから、平成 22 年 4 月 22 日本市に対して調査結果の報告が行われました。

今回の概況調査は、土壌の採取・分析により、汚染状況を把握したものです。

2 添付資料

「旧富岡倉庫地区土壌汚染調査（概況調査）」の概要

（参考 1）土壌汚染調査の流れ



（参考 2）土壌汚染調査等（概況調査）の実施期間

平成 21.10.26 ~ 22.2.25 （22.4.22 に本市に報告）

（裏面あり）

(参考3) 旧富岡倉庫地区の概要

横浜市では、平成19年3月に策定した「横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画」において、旧富岡倉庫地区については海と丘を結ぶ産業創造空間として整備を目指すこととしています。

接收年月日 昭和20年 9月 2日

返還年月日 平成21年 5月25日

所在地 金沢区富岡東二丁目、鳥浜町（海側の物揚場^{ものあげば}と陸側の野積場^{のづみば}に分かれています。）

面積 2.9ヘクタール（物揚場0.5ヘクタール、野積場2.4ヘクタール：国有地100%）

経過 昭和20. 9. 2 旧日本海軍の施設を米軍が接收

昭和46. 2.17 富岡倉庫地区の一部（現 富岡総合公園、機動隊訓練所、公務員宿舎）が返還

平成16.10.18 日米合同委員会で、返還の方針が合意

平成21. 5.25 土地約2.9ヘクタールが返還



旧富岡倉庫地区位置図